

## 別記

様式第1号(第8条、第9条、第12条関係)

## 事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2024年 11月 6日

(宛先)

滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県大津市衣川2丁目27-1氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)  
社会福祉法人楽樹  
理事長 高山 昌奎滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例第25条第3項・第25条第4項  
第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、  
[事業者行動計画を策定(変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	社会福祉法人楽樹 理事長 高山昌奎
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県大津市衣川2丁目27-1

## 1 事業者の概要

事業所の名称	特別養護老人ホーム湖の花					
事業所の所在地	滋賀県大津市衣川2丁目27-1					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	8	5	4	1	※産業分類・細分類名称を記載 特別養護老人ホーム
事業の概要	特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、居宅介護支援事業所					
従業員の数	72	人	操業時間	24	時間/日	
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者 <input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	1	台	熱源設備	台	照明設備 450 台
	コンプレッサ		台	空気調和設備	30	台 その他

## 2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2023	年度	報告対象年度	2023	年度
	終了年度	2024	年度			

## 3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

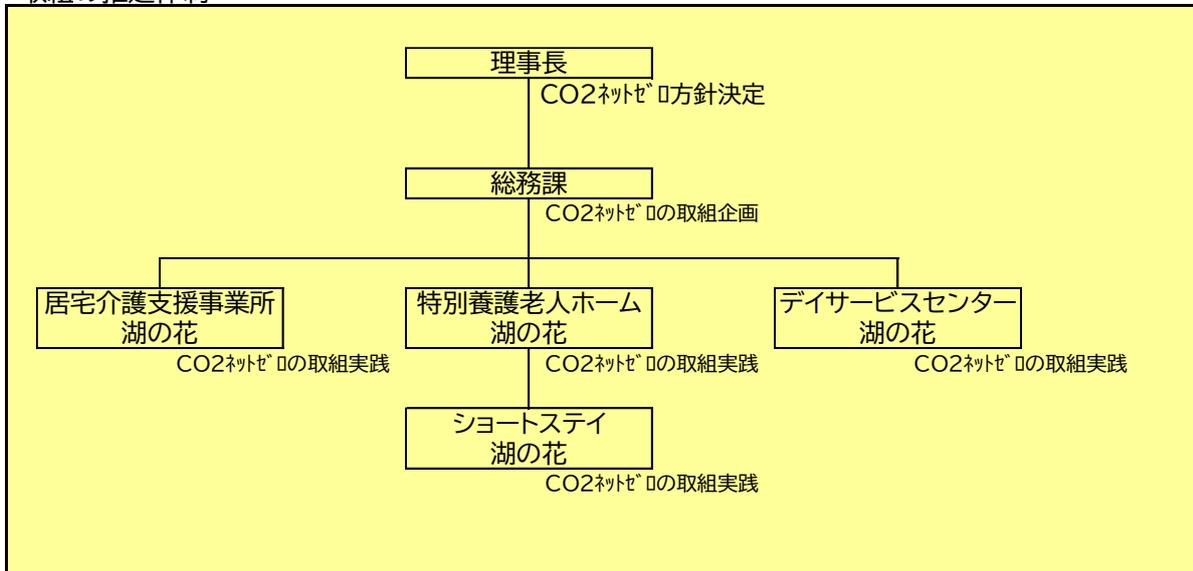
1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

社会福祉法人楽樹は特別養護老人ホームを中心に短期入所生活介護事業所・デイサービス・居宅介護支援事業所を併設しております。  
楽樹は誠実と信頼をモットーとして医療と福祉が連係して地域の方々の御希望にお応えできるよう、職員一同日々研鑽していく所存です。

環境負荷の低減とCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりを下記のテーマで進めていきます。

- ・再生可能エネルギーを含め、CO<sub>2</sub>削減に取り組む方針です。
- ・SDGs達成の取組を進めていきます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・2022年10月に空調機全台数のエアコンフィルター清掃
- ・2023年3月に1Fフロアの照明器具LED化改修

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	2F、3Fフロアの照明器具LED化更新	2023年度	2023年9月実施
2	運用改善	空調設定温度の緩和	2023年度～	2023年12月～実施
3	設備導入	温水ボイラの更新	2025年頃	検討中
4				
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
2022年度を基準年として以下の数値目標の達成を目指します。  2022年度のエネルギー量:8,490,53GJ 2023年度にLED化の設備更新を実施 2024年度のエネルギー量を2022年度比100GJの削減を目標とする。	2023年度にLED化の設備更新を実施したことで、エネルギー量:6,968GJとなった。 2024年度も空調更新を計画しているので更なるエネルギー削減を目指す。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	単位	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			(23)年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
原油換算エネルギー使用量	kL	215	180				
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	93	268				
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	93	268				
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		( )年度				
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					